本時版「ICT を活用したまなび」授業実践

教科・科目	外国語・英語コミュニケーションⅠ	学年	高校1年
単元名 (教材名)	LESSON 4 Eco-Tour on Yakushima （啓林館 LANDMARK English Communication Ⅰ）	時	第7、8時（全8時間）
本時の 目標	○「おすすめの世界遺産」について、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを整理し、聞き手にわかりやすく話して伝えることができる。		

	学習活動	ICT 活用
① 1	発表の準備（第7時） ○「おすすめの世界遺産」について、ALTの発表モデルを動画で見る。	①1【大型提示装置】 ALTのモデル動画を提示する。
2	○発表の準備をする。 ・発表内容に入れる情報、有効な構文や表現、語句を全体で確認する。 ・各自で写真を選び、発表内容のメモを作る。	①2【学習者用端末】検索機能 自分の選んだ世界遺産について調べ、提示する写真や発表内容を検討する。
3	○発表の練習をする。 ・各自で自分の発表を録画し、振り返ってより聞き手に伝わるように改善できる点を見つけて再度練習する。 ・必要に応じて、ALTのモデル動画を見て参考にする。	①3【学習者用端末】録画機能 自分の発表を録画する。 ①3【学習者用端末】ドキュメント 単元を通して毎時間記入できる振り返りシートに現状や改善点を記入する。
② 1	発表と振り返り（第8時） ○発表をする。 ・ペアやグループで発表を行う。 ・発表後は生徒同士で内容に関して英語で質問をし合う。	②1【学習者用端末】ドライブ 端末に保存した写真を見せながら発表を行う。

2	○発表の振り返りをする。 ・友達の発表に関するコメントや感想、改善できる点をジャムボードに記入する。 ・友達からのコメントや感想を読んで各自で発表を振り返り、よかったところ、さらに改善できるところを考える。	②2【学習者用端末】Jamboard グループごとにファイルを共有し、発表者ごとにフレームを割り当て、発表についての感想やコメントを貼る。 ②2【学習者用端末】Jamboard 友達からもらった感想やコメントを各自で分類・整理する。 ②2【学習者用端末】ドキュメント 振り返りシートによかったところ、改善点を記入する。
3	○クラス全体で共有する。 ・数人の生徒が発表する。 ・内容に関して生徒同士で質問をする。 ・発表者のメモを基に、英語の表現や内容について振り返りを行う。	②3【大型提示装置】 ・発表者の写真を提示する。 ・発表者のメモを実物投影機を使って提示する。
4	○まとめをする。 ・聞き手を引きつける発表とはどのようなものか、意見を共有する。 ・感想やコメントを基にさらに発表を改善し、再度録画して提出する。	②4【学習者用端末】録画機能 発表を動画にして提出する。

備　考
○ICTを活用し、発表資料の作成を短時間で行うことで、言語活動を中心とした授業を展開することができる。 ○Jamboard を活用することで、発表に対してのコメントを一度に多く受け取り、それを整理して振り返ることが可能になり、発表の改善、工夫につなげることができる。 ○振り返りシートはポートフォリオの形にして単元を通して毎時間生徒も教師も見て記入できるようにしておくと、効率のよいフィードバックが可能になる。

作成【　奈良県立教育研究所　】